夕刊
三月九日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六拾錢（郵税拾五錢）
廣告料 普通 金六拾錢 特別 金九拾錢 五號十二字詰一行一回（出所指定一行增）
編輯印刷發行人 柏木 福島縣石城郡平町田町十六番地
發行所 磐城新聞合資會社
發賣及電話 平局私書函第十二號（タイライワキ） 電話五六四番
（日曜祭日翌日休刊）
振替東京一〇八五五六番

所謂受驗勉強に就いて
教師の立場から
有世冬男

一

教育の仕事は愛によつて保たれもし又進みもいたします。卽ち、教師と兒童とをしつかり結びつけ、教育をなすものは愛の力であります。けれども、同じく愛の力をもとにしても教師が兒童に對する愛情は、親がその子供に對するそれとそのまゝ同じものではありません。教師が兒童に對する愛も、親がその子供に對する愛も、勿論それらは人情の自然の致すところに違ひありませんが多くの場合に於て、親のその子供に對する愛情は、極端に、申しますと偏愛とでも申しますか、わが子だけが可愛い。少くとを何時の間にかさうなり易いものであります

今教育の仕事に於てその最も大切なものは、教師の兒童に對する愛であるといふ意味のことを申し上げましたが、教育の仕事に於てこの愛が最も大切であると同時に、又最も戒むべきものは同じくこの愛であります。偏愛であります。偏愛だけは教育には百害あつても一利なきものです

とにかく長い間お子樣を預つて居りますと、そのお子樣方に對して親がその子に對する愛情とは又別な愛情が、むらむらと教師の心の中に起つて參ります。その兒童に對する教師の愛が、恐らく普通一般の仕事に於てであつたなら、到底やれない樣なことでも、丁度親がその子供の愛情にひかれては、身にあまるどんな苦勞でも平氣でやつてのけてゐるやうに、いろいろも自分を忘れても、兒童の爲にならやつてやるといふ氣になり、實際にそのやう

裸形 に働いてゐる
松本千秋

黑い幕の中に
私は
恐しい何故かの？
裸形を觀た
それでも女達は
骨と骨とを
さらけ出して
CUSTOMIRになつて
唄つて居た

3月10日
△三十二回陸軍記念日△朝鮮の役に島津藩虎狩をす（文祿四）△大村益次郎生る（文政七）△グラハム、ベル電話機發明に成功（一、八七六）

春日阻雨
珠雲 小野務平

半窗春雨鎖郊莊
撥酒閑々壺漏長
簫路深泥車馬絶
書三兩卷伴茶香

『野麥』原稿募集 四月下旬創刊

□詩 二篇以內
□短歌 十首以內
□俳句 十句以內
□〆切は來る三月末日とす
□必ず原稿用紙を用ゆること
□送り先は 平町四丁目マルトモ書店內 『野麥』同人宛
□『野麥』原稿と表記すること

講談 妖刀流轉（えうとうるてん）
(32) 邑井貞吉演 佐々木今朝吉畫
仁者の隱家（四）

水戸源四郎は殿樣からお盃を頂きながら横目にお菊の方の樣子を見て、はゝあ拙者の品玉が餘程御部屋樣の氣に入つたと見ゆる江戸で藝者をしてゐた女だそうだが、こんなものを珍しがるようでは甘いものだと心中に考へてゐたが何の自分の方が餘つ程甘いものだ

あとは各自拳を打つやら狐を釣の眞似、睨めつこ、腕押し、坐り相撲、尻角力いやもう樣々の事を致し殿樣はけら／＼と笑ひ充分に銘酊をしたから、お菊の方が附添つて奥へお引上げになる、面々もお暇を頂いて退出する

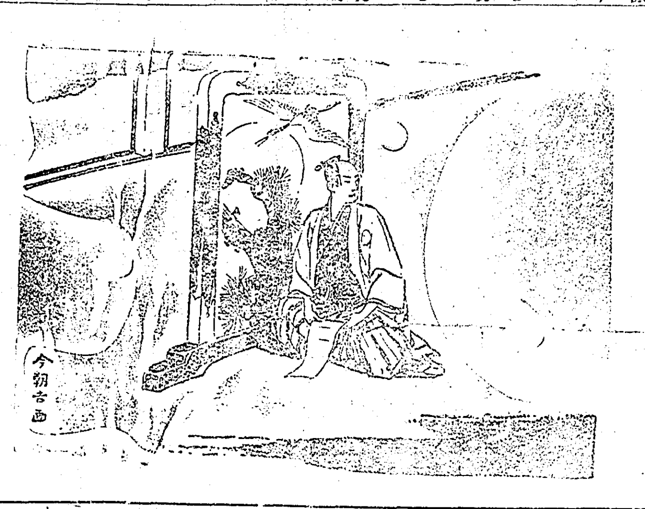
遠藤新七は御近習末席の事だから、あとに殘つてお坊主と座敷の片附け方を手傳つて居る中に始めて氣が付いたのは左の袂がづつしりと重い。はて何だらうと手を入れて探つて見ると封じ文のようだ

思はず新七が顏を赤めましたのはそこは若い者のこと、人に見られてはならぬからそつと次の間へ退り衝立の陰で恐る／＼披いて見ると、これはしたり人もあらうに殿樣の御愛妾お菊の方が自分へ對し戀慕の情を細々と認めた艶書であります

餘りの意外に新七は呆れるやら、腹立たしい樣な、といつて嬉しくないでもないやうな氣味の惡いような何うしていゝか解らぬ不思議な心情が、一度にごちや／＼と胸へ込みあげ、頭が亂するばかり、途方に暮れてゐるところへ人の足音、惡い事でもしてゐる所を見咎められたような氣がしてはつと我に返つた新七が慌てゝ艶書を袂へ入れたが何となく胸がときめいて心が平かになりません

兎も角も今日は退出しようと、下つて來た御殿の緣側、見るとお坊主が庭を指さして騷いで居る。何事かと新七が庭前を見ると泉水の中から跳ね出したものと見えまして一尾の大きな眞鯉がピチ／＼と池の傍の石の上ではねて居ります

瀧昇りの鯉は繪にもあり急流を逆のぼるといふ位鯉は威勢の强い魚だ、泉水の中を泳いでゐても、どうかすると二三尺も、水面から身を躍らせて飛上る事があります。あまりに勢よく飛上り過ぎて庭上へはね出したものに異ひありません。水の中では悠々たる鯉魚も陸へ上つては何うにもならない、苦しそうにピチ／＼はねてゐる、全身の鱗も泥塗れた



新七それを見たから庭下駄をはき鯉を摑へようとしたが目の下一尺もあらうといふ大きな鯉だから、はねて廻つて自由にならない、元の安全な水中へ入れて樂にしてやらうといふのに、そうとは知らないから鯉が逃げようと跳ね廻るのを新七が漸うの事で押へつけ、石橋の上から泉水の深みへどぼーんと投り込んでやると、今まで苦しんでゐたのも忘れたように、すーつと池の底へ泳いで行く、如何にもいい心持らしい樣子で、こいつは有難いと鯉が禮をいつた、餘りあてにもなりません

遠藤七郎泉水ふちで手を洗ひ、元の御廊下へ戻りましたが、此時に例の艶書を庭石の陰へ落した事には氣がつかなかつた

關西の旅
金成 向峯

○銀閣寺
紫の水に寫りぬ梅嫌
○金閣寺
春の水ちよろ／＼落ちぬ苔の中
春日のこほる苔の青光り
○嵐山
寫眞機を据へて麗や渡月橋
○伏見稲荷
朱の鳥居續きて山の霞みけり
○高野山二句
杉の穗に春の霧たつ谿間かな
金堂に燈明のこだまかな
○信貴山二句
頂上に冴返る灯や多聞天
春寒くかたまり座しぬ大廣間
○奈良二句
竹柏（なぎ）の木と數へて春の案內人
竹柏の木に春雨けぶる眞甍哉
○伊勢二句
春日の杉をこぼるゝ雫かな
春寒き鷄のこたまや杉の中
○朝熊山
一面に菜白生へぬ杉林
眼の下に霞みてくろし鳥羽が岬
○二見浦
濡れ色の二つの岩に春の潮
寫眞機の脚に届きぬ春の潮
○伊豆熱海に着く（夜中）
眼の下に眠れる町や春の月
春月の溫泉（いでゆ）に着きぬ旅疲れ
春月の渚を洗ふ潮の音

やまみづ
栗原潔子

○山みづはこゝにもおちて蔭ふかき行どまり道ぬれてひそけき
○岩山のはだへひえびえ濡れとほり間なく時なくおつる水おと
○岩肌のしめりすゞしみたもとほるこの道のくまにせゝらぐ眞清水
○蔭ふかき岩山ぞひの道のくまおちてひえびえとながるゝ眞清水
○めをあげて見さくれど山のはるかなりさばしりおつる水光りみゆ

廣告

酒とマツイ
おでんの榮ちやん
平町田町花ノ里 電話三三番

磐城名物
靈峰羊羹
小川鄕驛前 平屋賣店

連日滿員御禮
豪華なサロン新たな設備！
御同伴で御商談
御會合に
（心付御會計の一割外拜辭）
御食事 喫茶 小宴會
グリル バッカス 電七〇二

電話讓り受けたし
御座敷女中さん數名至急雇入れたし
年齢十五、六歳より廿五、六歳迄
素人にてもよし
（給料其他委細面談）
平町仲田町 翠月

品質第一
電話二六八番
平牛乳舍
平町・九品寺前

開店御披露
御寫眞は是非晝夜撮影の宮田へ……
（一）小生永らく東都に於て寫眞術を研究、（二）最新式の撮影方法を以て營業致して居りましたが此程知人の御奬めに依り歸鄕致し（三）て新築中の實家に開業致しました、何程（四）末永く御愛顧御引立の程御願ひ致します
宮田黎明
◇開店祝として向ふ一ヶ月間大破額割引！粗品進呈
◇撮影は迅速に低廉に相勉め申す可く出張撮影の際は電二四六番を御利用御用命の程を！
營業時間 自午前八時 至午後十時
平町鍛治町二十六番地
宮田寫眞館
電話二四六（呼）

レール 鐵管 入荷御案內
新品に劣らぬ品にて値段格安
中古十二ポンドレール 附屬ペーシ
中古鐵管 二吋、四吋、六吋管
入荷致しました、賣切れぬ內に御用命の程御願致します。
海軍工廠御用達
井尻七三郎商店
出張所 福島縣平町鍛治町十一 電話五二二番
本店 大阪市南區空堀町三十三番地 電話東五三三四番
支店 呉市藏本通十一丁目一番地 電話二一二〇番

生徒募集
文部大臣認可
平陽女學校
平町 電話四四五番
一、本科一年（二ヶ年卒業）五十名
一、技藝科一年（二ヶ年卒業）五十名
一、專攻科（一ヶ年卒業）二十名
一、各科二年（補缺入學）若干名
一、科外生 1洋裁 2タイピスト養成科 若干名
一、入學願書提出 三月三十一日迄
一、新學期開始 四月一日ヨリ
一、學內書御申込により差上げます

產科 婦人科 花柳病科
午前宅診 午後往診 入院應需
井坂醫院
平町田町（元合洋醫院跡）
電話五五九番

生徒募集
新しき家庭の主婦たらんとする女子は來れ
大自然に親まんとする女子は來れ、花を愛で野菜を撫育し趣味の生活を求めんとする女子は來れ
磐城家政學院（平町八幡小路）
◎本科 ◎專修科 ◎別科
願書提出三月末日まで
授業開始四月一日より
（學則進呈）

新築落成
……大衆奉仕を……念願とし社會中層の御相手旅館としてやよひ館の名の下に營業を開始致しました。
……眺望並に淸新……の氣分に於て他に遜色なく旅の御疲れを慰するに適當な處と存じます。
……室貸を主とし……經營致します故御食事は御自由ですがお望みに依り差上ぐる設備もあります
※茶代は勿論申受けません。
何卒御引立の程を願ひます。
平郵便局隣り（電七十六番）
やよひ館

新時代の職業
コック見習募集
小學卒業生十六歳ヨリ十八歳迄ノ方優遇ス
御希望の方は至急御申込を乞ふ（可成親權者よりの申込みを歡迎）
レストラン サロン
平・田町・電三五二

鮫川砂利採取及販賣
砂利採取場
砂利……川部村沼部
砂……山田村法田
玉石……植田鮫川橋下
貨物自動車運搬業、有價證券、株式債券賣買及仲介、商品依託販賣、千代田生命、千代田火災保險代理店
常磐線植田町
植田物產株式會社
取締役 山崎登 電話三一番
各種貨物一般及重量機械類運搬取扱
植田物產錦出張所
石城郡錦村中田 電話（植田）一三五番

平町田町
高久病院（電話五三一番）
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽清
藥劑士 佐竹菊雄
內科 小兒科 外科 花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科

最高は平町の廿七名

通學の便否が最も顯著に反映せる 町村別磐中今年卒業生數

職業は斷然農が首位

一昨七日螢雪五年の成果たる證書を家苞に追憶の高月學園を去つた磐中卒業生は合計二百八名であるが其の出身町村別を見ると

(郡下)平町二七 湯本九 神谷 好間各八 小名濱 勿來 内郷各七 大浦六 四倉 磐崎 高久各五 草野 赤井 夏井 錦 泉 大野各四 植田 江名 平窪各三 永戸 渡邊 上遠野各二 豊間 鹿島 下小川 川部 田人 玉川 箕輪各一

(縣内他郡市)双葉二一 田村六 伊達二 相馬 安積 東白川 若松各一

(他道府縣市)茨城一二 宮城三 山形 栃木 愛知 東京各二 青森 秋田 福岡 新潟 神奈川 福井 岩手 群馬 北海道 仙台 水戸 浦和各一

で郡下各町村は通學の便否に比例し縣内他郡市も大体地理的關係が明瞭に反映してゐる、而して更にこれを職業別に就て見ると

農六三 商二九 會社員二四 官公吏二三 教員一五 無職一四 工業一四 醫師九 職工五 漁業 鑛業 銀行員 雜業各二 紋書職 僧侶 運送業 貸家業各一

で土地柄矢張り農業が斷然多數を制して居る

平商位置變更申請

起債八萬圓も手續完了

十二年度豫算に建設費八萬圓を計上した平商業學校は敷地も新川南の三崎地内に決つたので町では揚土台からの位置變更の認可方を今九日林文相に申請した、尚八萬圓の起債も此程當路に申請した

銃後の支援に

勿來國婦の活動

映畫の純益で現役兵慰問

去る二十三日開催した勿來國防婦人會主催、教育映畫會で純益百二十餘圓を得たので懸案の同會旗を二十五圓を以て調製、尚同町出身現役兵四十八名に夫々慰問品を贈つたが同會員は目下四百七十三名の多數を算し今後の活躍を期待されてゐる

植田署管内 消防幹部會

植田警察署管内消防組幹部大會は來る二十一日午前九時より開催することゝなつたので一昨七日午前十時より坂本植田組頭以下十餘名が磐樓上に協議會を開き提出の議案並打合せを行つた

勿來町會

勿來町會は八日午前九時より招集左の十年度歲入出決算認定議案を附議した

勿來の遞講受驗者

四名全部が合格

東京遞信講習所講習生の採用試驗は去る七日水戸郵便局に於て執行志望者多數頗る難問であつたが勿來小學校から受驗した左記四名は何れも首尾克く合格した

增子モモ子 菊地文子 小野菊枝 菊地英彥

川前＝小川

土砂が崩れゝば 鳴る！非常ベル

魔の路線に安全裝置

去る十年十月二十八日夜磐越東線川前—小川鄕間の土砂崩壞による列車顚覆慘事があつて以來福島保線事務所では再びかゝる轍をふまない爲め數千圓を投じて六百米の危險區間に六段の柵を設けこれに電線を張り電流を通じて小さな石でも轉り落ちればその電線が切斷されて兩驛及び踏切番舍の非常ベルが鳴動する『落石豫防裝置』の新設工事を急いでゐたが漸く完成を見五日事務所の眞木保線係長、伊藤技手、各保線區長立會の下に試驗を行つた、その結果は成績頗る良好で落石は無論土砂崩壞等を完全に豫知すること鬪合となり曾ての魔所もケシ飛んでしまつた

團服を制定しませう

會員五百餘名出席 けふ女青幹部總集會

石城郡聯合女子青年團幹部總集會は既報の如く今九日午前十時から平館に開き、會員五百名出席

篠山副團長開辭 皇居遙拜 君ケ代合唱 千葉團長式辭に次いで議事に移り團服制定 國旗揭揚 四大節參拜外三項を申し合せ庶務會計の報告、終つて勿來第二助川マサ子さんの『一握の土』、大浦、和田サダさんの『農村子女の一助として』と題した研究發表あり、植松少將の南洋視察談、餘興の映畫で盛會裡に終つた

出荷はや六百六十俵

明後日俵米定期共販

石城販聯の俵米定期共販は明後十一日行はれるが今九日現在で出荷はや左の如く六百五十八俵に上つて居るので此分で行けば相當多數に上るものと見られて居る

平一號八〇俵 同二號三一 神谷一〇九 小川五〇 草野九八 平窪三一 勿來八四 大野一六三 飯野一二

相場は前回と大差ないものと見られてゐる

菊田祖還宴一束

平土木監督所長並に植田出張所主任大野浩氏の送別會は去る六日同八日午後七時より植田驛伊藤助役の送別會を植田屋本館に於て開催何れも盛會であつた

遺家族を招き實戰を語る

勿來の陸軍記念日

勿來町では明十日の陸軍記念日に際し午前九時より小學校生徒並に町有志一同が戰歿者の墓參をなし午後から小學校に於て勇士の遺家族九十七名を招待し小學生並に一般町民に對し座談的講話を行ふと、及び當時出征した勇士の講演會を催すと

投槍 投書歡迎

着席順を尊重せよ

◇去る六日住吉屋本店に於ける土木關係の送別宴會に出て見たが、折角混雜を防ぐ爲に附けられた着席番號札が良い加減に動かされてある爲自分の座る場所が判らず非常に面喰らつた

◇あの通り地方としては稀に見る大宴會だつたので平常に比べて總ての點に手落ちのあつた事は寧ろ恕すべきではあらうが幹事役の手不足な處へ加へて出席者の不心得から會場を混亂に導くが如きは紳士道から云つて誠に歎かはしい

◇懇意同志が隣り合ふ爲、番號札をズリ換へるのは何處の宴席でもよく見受ける事であるが其の結果座席を間誤つかせらるゝ方の迷惑は一通りでない

◇第一御歷々が綺羅星の如く居並んでゐる公開の席でお膳の札を睨み歩くなんて氣の利かざる事が夥しい、お互戒心一番して之の弊風を一掃する事に申し合せ度いと思ふ（舊城址晚鐘生）

入山炭鑛行事

入山採炭今月中の行事左の如し

十四日於自治會館軍人分會 同春季總會 同日於職員クラブ棋道部職員團碁大會 二十八日於平競技部常磐炭礦マラソン大會 中旬於自治會館主婦會 主婦會女子青年團合同通俗講演會

入出豫算 同町稅賦課率 町稅制限外課稅 歲計現金預入 一時借入金 專決處分 校舍移轉講堂建築 起債並に方法利息定率及償還方法 十一年度歲入出追加更正豫算 小學校敷地擴張 前町長慰勞金

木工講習會

針谷縣技手來平

平町建具指物組合では來る十一日から二十日迄平署會議室に縣商工課針谷技手及商工省並に仙臺から斯道の大家を招ぎ木工製作の講習會を催す事となつたが受講者三十餘名に上るらしく第一回の催しだけに盛會を豫想されてゐる

入山餘技展

あすから開催

去月中開催する筈であつた入山炭礦從業員の餘技展覽會は都合により明十日より開催する事となつた

衛生區長改選

平町北目町樫村三男吉氏、鍛冶町渡邊喜重氏は何れも此程衛生區長に選任された

名產玩具進出

大阪の見本市へ出陳

平町の物產は最近各方面の博覽會等に出陳好評を博して居るが來る十六日から大阪で開かれる第一回東北振興物產見本市並に展示會にも木馬、押車、汽車、ラッパ等の木工玩具數十點を出陳する事となつた

損害は半減したが 度數は六回も增加

平署管內火災統計

平署管內十一度中（二月末現在）の火災度數は十七回でこの損害一萬三千二百二十一圓、十年度に比し損害は約半減して一萬六千九百六十九圓を減少してゐるが度數はこれに反して六回も增加してゐる、その原因は殆と失火であり一般民衆の警戒心の欠如振りを物語つてゐるので平署では來る消防組頭會議に際し特にこの方面の警戒徹底を圖る事となつた

自動車協會豫算總會

自動車協會平支部では十一日午前九時から平署會議室に役員會を開き翌十二日午後一時からは同所に春季總會を開いて決算豫算役員改選を附議する

宛然ポスター展

各方面の求人案內に

平紹介所內の異風景

小學卒業の日も剩す處十餘日となつたので職業戰線への橋渡し役、平職業紹介所ではいま四家所長以下所員一同汗だくの活動を續けて居るがこの〻業のチャンスをねらつて目下各方面から『人を求めます』の申込みが殺到し同所內はこれら求人案內のポスターで賑かだ その主なるのを拾つて見る

工場は招く—日立 來れ子女—大東紡績 農村の子女を歡迎募集します—富士紡績 得手に帆をトげ—郡山紹介所 女子從業員大募集—東洋紡績 子供の天分よく見て伸せ—郡山同 女工手募集—名古屋人絹

等々。何れも色彩豊かに宛ら『ポスター展』の觀を呈して居り、所長さんも『最近は氣がいゝからネ……』と忙しいなかで笑つてゐる

銅板泥に

一年二ヶ月求刑

植田町八幡神社から屋根葺替ね材料を盜んだ宮城縣生れ前科二犯菅井隆(二四)は今九日平區檢事から懲役一年二ヶ月を求刑された、十一日判決

親御さん御用心

か弱い子供たちに 傳染病流行る

春とともに怖るべき傳染病が頭を持ち上げ、抵抗力の弱い子供にくひ込んでゐるから御用心下さい—平町でも最近古鍛冶町山中カヨ子(四)ちゃん白銀町千葉覺吉(二)ちゃんの兩人がヂフテリアと決定したがこれで二月から九名に上つてゐる この外同じく二月から猩紅熱が才路小槌澄川安吉(八)君外三名、疫痢一名チフス三名と云ふ蔓延振りに町役場當局でも顏をしかめてゐる始末である

在軍分會總會

在鄉軍人平分會では來る廿日頃總會を開き決、豫算を附議する

日本刀泥 餘罪追究

氏名詐稱を洗はれ

昨報の日本刀泥—兵庫縣朝來郡生野町新山生强窃盜前科四犯佐伯辰治(四六)は平署の鋭い追究によつてボツく犯行を自白し茨城方面の被害も此奴の仕業でないかと目下この方面を洗つてゐる、近く身柄送檢の筈

募集

少年工募員 二名

小學卒業程度のものにして町內居住者に限る、履歷書送付あれ、面會日通知す

本社

危なかつた 千二百兩

藝妓春千代捕る

平町新田町藝妓置屋三島家方抱藝妓春千代事半島生れ梁もと(二七)は七日午前三時頃家人の隙を見て前借千二百圓を踏み倒して逃走したが平署の手配により間もなく茨城縣水戶署に取り押へられ八日抱主に引渡された

天氣豫報

（小名濱測候所觀測）

今晚も明日も北東の風曇時雨模樣

十日

（小名濱測候所發表）

滿潮 前三、二五 後二、一五

干潮 前八、五五 後九、二五

新三月十日 水曜 丙申 佛滅 執 箕宿

舊正月二十八日

諸判定應需 東京市本鄕區湯島四丁目 高島易斷總本部 神誠館

▲一白 斷然たる決心を以て萬事に當り名利行はる▲二黑 堪忍袋の緒を引き締めて衆人に對すれば吉▲三碧 直情を打込みて事なくはだつればとがめなく過なし▲四綠 追路次第に開け行く日金談及爭論控ゆべし▲五黃 緊張を缺くときは案外の失策を生じ易き日▲六白 氣分晴やかならず物事遲々として進み難し▲七赤 急流を下る舟の如し一寸の油斷もなり難し▲八白 物議を起し易き日交際に注意又病盜難警戒▲九紫 事業は發展すれども心配事を作ひ易し注意

互融會事業近況

融通報告（自二月一日至二月廿八日） 一三五口

報告 昭和十二年二月末日現在

會員數 六、三四四口
世帶數 四、二六九戶
積立金 九九、三六五、三
融通數 一、四七四口
融通金額 八六、九五五、一七
融通金回收額 三三、四三八、五五
滿期拂出金額 一、二八〇、〇〇

一、社會公共事業及慈善事業ヘノ奉仕
一、精神修養講話會
一、會員ノ吉凶慶弔
一、會員相互見舞
一、人事相談及婚姻ノ媒介
一、診療救血ノ補償
一、稅金ノ代納事務取扱
一、會報發刊
一、勤儉日稅立金ノ獎勵
一、小資本金ノ相互融通

太平火災海上保險株式會社平中央代理店

石城中小商工互融會

事務所 福島縣平町揚槌小路一番地
湯本方部 湯本町天王崎
小名濱方部 小名濱町古湊
相双支部 原町東一番町
菊田方部

洋服は高島屋

中等學校男女學生服
小學校男女學生服
男女小店員 洋裁見習
特價提供
今年小學卒業者御希望の方は御來談下さい。

注文並に既製品
高島屋洋服店
平町二丁目電話三八六番

夜間 診療

胃腸 性病
內科 胃腸病科 花柳病科 性病科 皮膚科
專門
松村胃腸性病科醫院
（平町新町電一〇七番）
（見習看護婦募集）

生徒募集

文部大臣認可 藤田女學校

本科 五十名 裁縫專修科 百名
專攻科 三十名 師範科 二十名
本科裁縫專修科第二學年補欠 若干名
附設洋裁科 若干名

一、願書受付 三月三十日マデ
二、詳細ハ學則其他請求ノコト

平町田町（電話三二八）

試下さいましたか
今評判のよい食堂の
家庭食とランチを

大衆食堂 京樂
平町銀座通り

從業員チップ心付等一切
カタクおコトハリ致ます。